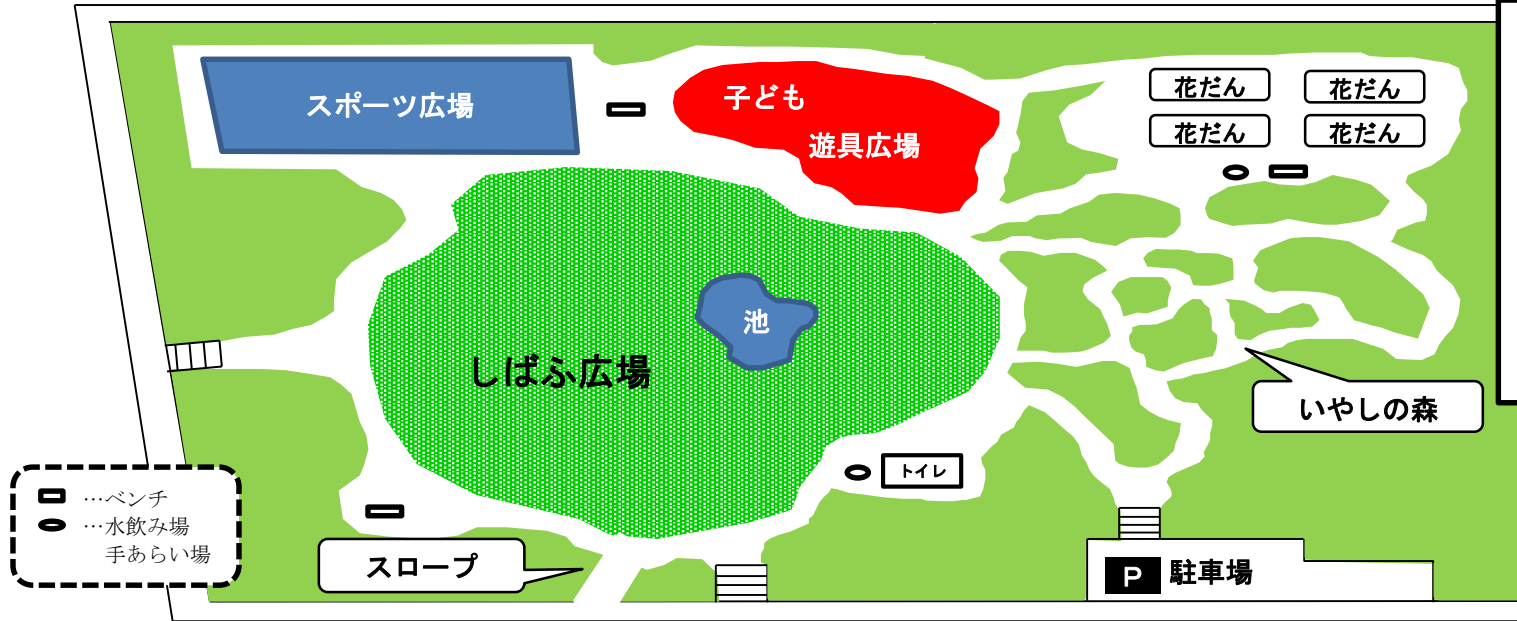


組 番 氏名

若葉中央公園の六年生は、総合的な学習の時間で「ユニバーサルデザイン」について学習しています。ユニバーサルデザインとは、小さい子どもやお年寄り、体が不自由な人やけがをしている人など、誰もが使いやすく生活しやすい環境にすることをいいます。

若葉小学校の六年生は、自分たちが住んでいる町の中心地にある「若葉中央公園」には、どんなユニバーサルデザインがあるのか、公園の管理人である村上さんにお話を聞きに行きました。

若葉中央公園マップ



資料ア

村上さんのお話

この若葉中央公園は、いまから四十年前にできた公園です。利用者は年間約八万人でとても多いです。

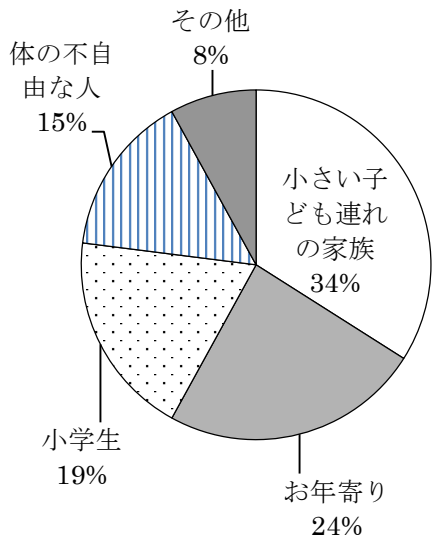
地域のお年寄りの方はよく散歩に來られます。いやしの森の中を散歩していると、鳥の鳴き声が聞こえます。週末には子どもたちが思いっきり遊ぶすがたが見られます。私はこのいろいろな人が利用する若葉中央公園をとってもばらしい公園だと思っています。

みなさんの学習したユニバーサルデザインもこの公園にはいくつもあります。例えば、車いすを利用する人がおりやすい広い駐車場があります。公園の入口にはスロープがあります。しかし、お年寄りの方から、「以前階段に手すりがないで転んでけがをしたことがある。」などの声もよせられています。まだまだ十分ではない設備もあるので、少しずつ変えていこうと思います。

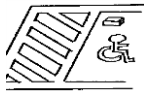
また、心のユニバーサルデザインという言葉もあります。せっかくスロープがあってもその上に自転車を置いてしまえば利用できません。自転車を使う人も、誰もが使いやすく生活しやすいように行動することが必要です。

みなさんも、この公園を利用する一人として、若葉市にお願いする設備のユニバーサルデザインだけでなく、自分たちにもできる心のユニバーサルデザインについて考えてみてください。

資料イ 公園の利用者数とその割合 (2015年管理人調べ) (年間利用者数 81,326人)

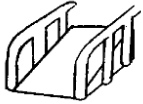


資料エ 他のおおきな公園にあるユニバーサルデザイン



【車いす車りょう用駐車場】

車いすを利用する人が乗りおりしやすいように少し広い駐車スペースがとってある。分かりやすいようにアスファルトに車いすのマークが書かれてあり、わきにはかん板がたてである。



【スロープ】

段差をなくし、ゆるやかな坂をつくると、車いす利用者やお年寄りの人たち、ベビーカーを使用している人が楽に移動することができる。小さい子どもやけがをしている人なども利用することができる。



【手すり】

階段やスロープの両はしに設置することで、楽に上ったり、下りたりすることができる。



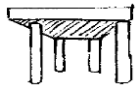
【多目的トイレ】

おむつ替え用ベッドや車いすが入る広いスペースがあり、手すりがついている。



【水飲み場や手あらい場】

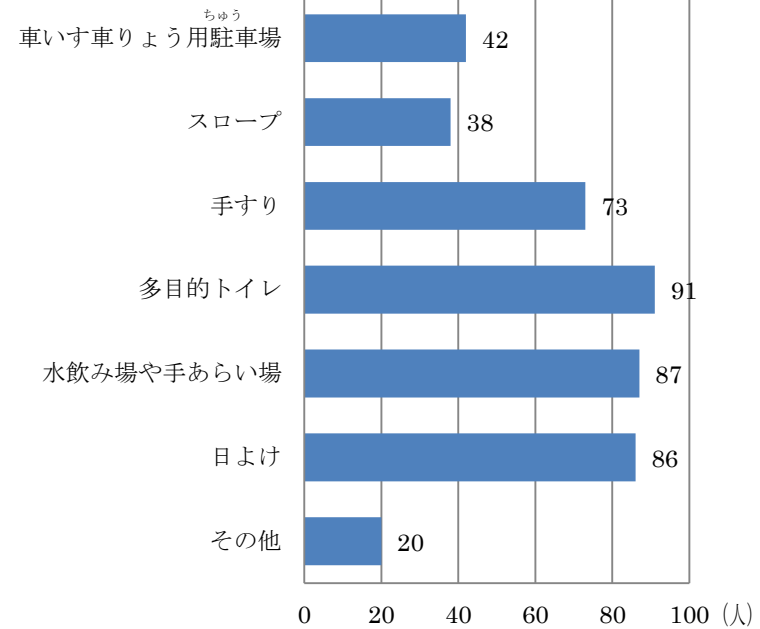
お年寄りや体の不自由な人たち、小さい子どもが使いやすいように、じゃ口の高さを低くしてある。



【日よけ】

暑い夏には熱中症予防にもなる。お弁当を食べることができる。日よけの下で休むことができる。

資料ウ ユニバーサルデザインが必要だと思う設備
(2016年6月3日 公園利用者100人にアンケート複数回答可)



村上さんのお話を聞いた若葉小学校の六年生は、公園を利用する人の声を聞いたたり、公園の設備のユニバーサルデザインについて調査をしたりしました。

資料キ 取材メモ<小学生>

- 公園で迷子になったとき中学生が道を親切に教えてくれたので助かった。
- スロープの上に自転車止まっていて、通ることができなかった。
- お弁当を食べる前に、手あらいをしたかったが手あらい場が遠くてこまった。
- 車いすの方がトイレに入るとき、段差があり入り口もせまかったので、入れなくてこまっていた。



資料力 取材メモ<お年寄り、体の不自由な方>

- 他の車が車いす車りょう用駐車場に止まっていて使うことができなかったことがある。
- 階段をのぼっているとき、となりをいきおいよくかけあがる人がいてこわかった。
- スロープや階段に手すりが少ない。
- 多目的トイレが少ない。
- 公園に日かげなくて、ゆっくり休むことができない。



資料オ 取材メモ<小さい子ども連れの家族>

- 横一列に並んで歩いている人がいて、公園の通路を通ることができなかった。
- こまったときに声をかけても返事がなく、むしされたことがある。
- 水飲み場のじゃ口が高く、水を飲んだり、手をあらったりしづらい。
- トイレがせまくておむつ交かんがしづらい。
- 子ども遊具広場に日かげがなく、休む場所がなくてこまった。



問い一 村上さんのお話には、若葉小学校の六年生に考えてほしい二つのユニバーサルデザインが出てきました。
に言葉を入れましょう。

のユニバーサルデザインと

のユニバーサルデザイン

問い二 資料ア〜キをみても分からないことはどれですか。下のに番号を一つ書きましょう。

- ①七十人以上の人がユニバーサルデザインが必要だと思っている設備は四つある。
- ②公園を利用する人は、小さい子ども連れの家族が一番多い。
- ③公園の利用者の中には、手あらい場が遠くてこまったことがある人がいる。
- ④公園にあるスロープは、ベビーカーを使用している人だけ通ってよいことになっている。
- ⑤公園の中を横一列で並んで歩いている人がいて、通れなかったことがある人がいる。

平田さんのグループは、調査をした資料をもとにして、若葉中央公園のユニバーサルデザインについて話し合いました。

平田さん 誰だれもが使いやすい若葉中央公園にするためには、何が必要なかを話し合ひましょう。まずは設備のユニバーサルデザインについて、意見はありませんか。

三浦さん 手あらい場の数が増えるとういことです。資料キを見てください。お弁当を食べる前に手をあらおうとしたら手あらい場が遠くてこまったと言っています。スポーツ広場や遊具広場の近くにも手あらい場があれば、手を洗いたいときやけがをしたときにすぐに使うことができます。

鈴木さん 日よけをつくることも大事だと思います。資料ウのユニバーサルデザインが必要な設備アンケートでも八十六人の人が日よけをつくってほしいと願っていることが分かります。遊具広場で遊んでいる時に日よけがあると、ぼくたちも疲れたときに休むことができます。

佐藤さん 私も日よけをつくってほしいです。資料オと資料カの取材メモを見ると、「公園を利用するお年寄りの声」にも「小さい子ども連れの家族の声」にも、日かげがなくてこまったとあります。日よけをつくることで、つかれたときにゆっくりできる場所になるし、その下でお弁当を食べることができるようになります。そうすれば、使っている人のこままっていることがへり、誰もがもっと使いやすい公園になると思います。

平田さん 管理人の村上さんは、設備だけでなく、心のユニバーサルデザインについても考えてみてくださいとおっしゃっていました。わたしたちにもできることはありませんか。

三浦さん 公園内にかん板やポスターをはってよびかけるのはどうですか。

佐藤さん 他の人によびかけることも大事なことです。わたしたち自身が気を付けてできることはないですか。

(様々な資料を読み返す。)

平田さん 資料カのお年寄りの声を見ると、階段をのぼっている時にかげあがっている人がそばを通ってこわかったとあります。これはいくら設備がよくなっても、わたしたちが気を付けて直さなければいけないことです。

佐藤さん 確かにそうですね。自分たちが気を付けることで使いやすい公園になりますね。

鈴木さん

① わたしたちがこまっている人たちに声をかけてあげること、誰もが気持ちよく使える公園になると思います。② 小学生が迷子になったときに中学生が親切に道を教えてくれたので助かったと言っています。③ 資料キを見てください。

三浦さん

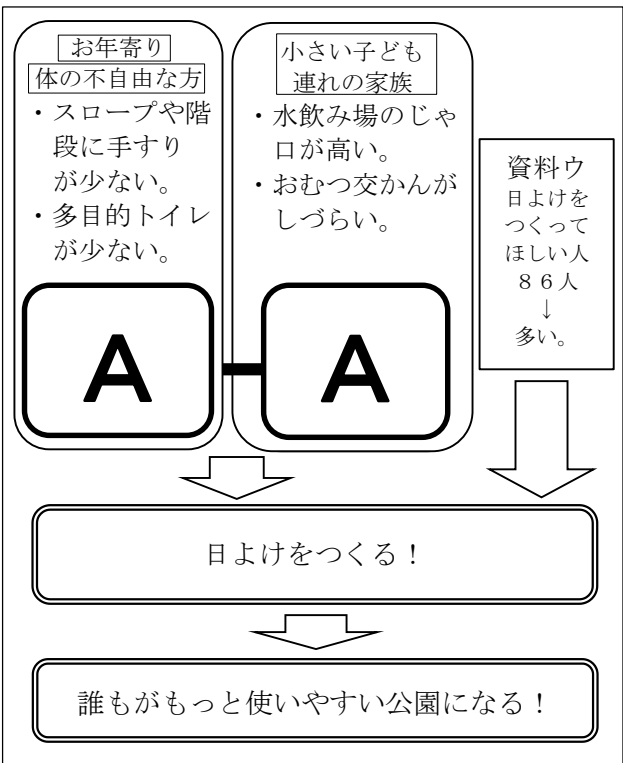
そう考えると、ぼくたちにもできる心のユニバーサルデザインはたくさんありそうですね。一人の利用者として考えていかなければならないことです。

平田さん

では、わたしたちのグループは、設備のユニバーサルデザインも必要だけれど、心のユニバーサルデザインも必要であり、自分たちができることを考え、管理人の村上さんに伝えることにしましょう。

(グループ内の話し合いは続く……)

問い三 佐藤さんは、ノートに左の図を使って自分の意見を整理しました。Aには共通する言葉が入りますが、どのような言葉が入りますか。資料をさん考にして図の下の□□に書きましよう。



--

問い四 話し合いの様子の中から、鈴木さんが発言した内容①②③を、説得力をもたせるために選んだ資料の記号↓資料から分かること(事実)↓資料から考えられること(鈴木さんの考え)の順に並べ変えます。左の□□に番号を書きましよう。

① わたしたちがこまっている人たちに声をかけてあげること、誰もが気持ちよく使える公園になると思います。

② 小学生が迷子になったときに中学生が親切に道を教えてくれたので助かったと言っています。

③ 資料キを見てください。

選んだ資料の記号	資料から分かること (事実)	資料から考えられること (鈴木さんの考え)

問い五 あなたは若葉中央公園のユニバーサルデザインについて、誰もが使いやすい公園にするために考えたことを管理人の村上さんに伝えることになりました。表の条件を満たした文章を書きましよう。(左の構成メモを活用してもよいです。構成メモは得点に入れません。)

文章の構成について		(条件)	
<p>○ 三六〇字以上四〇〇字以内で書くこと。</p> <p>※ 題名や氏名は書かずに一行目から書き始める。</p> <p>○ 「始め—中(二つ)—終わり」の三部構成で、四段落<small>だんらく</small>で書くこと。</p>		<p>「中」について</p> <p>○ 二段落目、三段落目にはそれぞれ一つ以上の資料を選んで使うこと。文章の中に資料の記号を入れること。</p> <p>○ 二段落目、三段落目にはそれぞれ資料の言葉や数字など、資料から分かること(事実)を書くこと。</p> <p>○ 二段落目、三段落目にはそれぞれ資料から分かること(事実)の後に、資料から考えられること(あなたの考え)を書くこと。</p>	
「終わり」について		<p>○ 「終わり」には、「中」で述べた二つのことと自分の意見(誰もが使いやすい公園になる)をつなげて書くこと。</p>	
終わり (4段落)	中	始め (1段落)	【構成メモ】
	自分たちができるユニバーサルデザイン (3段落)	市に願うユニバーサルデザイン (2段落)	
<p>このように、() したり() したりすると、誰もが使いやすい公園になると考えます。</p>	<p>資料から考えられること(あなたの考え)</p> <p>資料から考えられること(あなたの考え)</p> <p>二つ目は、() (私たちが()することです。)</p> <p>選んだ資料の記号</p> <p>資料から分かること(事実)</p>	<p>一つ目は、() (をつくることです。)</p> <p>選んだ資料の記号</p> <p>資料から分かること(事実)</p> <p>資料から考えられること(あなたの考え)</p>	<p>わたしは、誰もが使いやすい公園にするために、二つのことを提案します。</p>

	①
	②
	③
	④
	⑤
	⑥
	⑦
	⑧
	⑨
	⑩

← ここは、先生用ですので、記入しないで下さい。

400		360																			

組 番 氏 名
